

公益財団法人日本スポーツ仲裁機構

2024年度定時評議員会議事録

日 時 2024年6月14日（金） 10：30～11：40
場 所 公益財団法人日本スポーツ仲裁機構（オンラインにて開催）
評議員総数 7名
議題提案者 代表理事 沖野眞已
出席者 評議員 大谷剛彦、尾縣貢、金沢敬、山岸憲司（4名）
（全員オンラインで出席） 監 事 川原貴
代表理事（機構長） 沖野眞已
事務局 高杉重夫、竹内映
欠席者 評議員 高橋秀文、早川眞一郎、早田卓次
監 事 辻居幸一
議事録作成者 高杉重夫（事務局長）

定款第16条第2項の規定に基づき、大谷評議員会長が議長となり、定款23条第1項及び第2項の規定に従い、議決に加わることのできる評議員7名のうち4名の出席により定足数を満たしたので本評議員会は有効に成立した旨及び出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明ができることを確認し、議事に入った。

【議決事項】 第1号：2023年度事業報告の承認の件（資料1）

高杉事務局長より、資料1に基づき説明があった後、全会一致でこれを承認可決した。

【議決事項】 第2号：2023年度決算報告の承認の件（資料2）

高杉事務局長より、資料2に基づき説明があった後、全会一致でこれを承認可決した。

【報告事項】 第1号：2024年度事業計画の件（資料5）

高杉事務局長より、資料5に基づき報告がなされた。

【報告事項】 第2号：2024年度予算の件（資料6）

高杉事務局長より、資料6に基づき報告がなされた。

【質疑・応答】

<2023年度事業報告について>

山岸評議員：海外派遣研修事業について。制裁の状況についてとなっているがどのような内容なのか。報告は見ることができるのか。

高杉事務局長：アイルランドのラグビー協会に椿原直弁護士を派遣し、処分の実態や不服申し立て等の調査を行った。事業報告については、スポーツ庁のホームページに掲載される予定である。

なお、派遣者は、公募で選定しており、応募者が調査研修のテーマを添えて応募し、選考の上派遣している。

<2024年度事業計画について>

金沢評議員：国民体育大会は旧名称なので、国民スポーツ大会へ修正をお願いしたい。

高杉事務局長：承知した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、定款第26条の規定により、大谷剛彦議長及び出席した評議員のうち、議長から指名された金沢敬評議員が、次のとおり記名押印する。

なお、オンラインによる本評議員会は、通信システムの異常なく終了した。

以上

配布資料

- 資料1-1 2023年度事業報告
- 資料1-2 別紙_J S A A取扱事案数
- 資料2-1 2023年度決算報告
- 資料2-2 2023年度決算報告、2023年度決算見込み、2022年度決算報告
- 資料3 独立監査人の監査報告書
- 資料4 監事監査報告書
- 資料5 2024年度事業計画
- 資料6 2024年度予算
- 資料7 役員名簿

上記の通り相違ありません。

2024年6月14日

公益財団法人日本スポーツ仲裁機構評議員会

議長： 大 谷 剛 彦 / s /

評議員： 金 沢 敬 / s /